

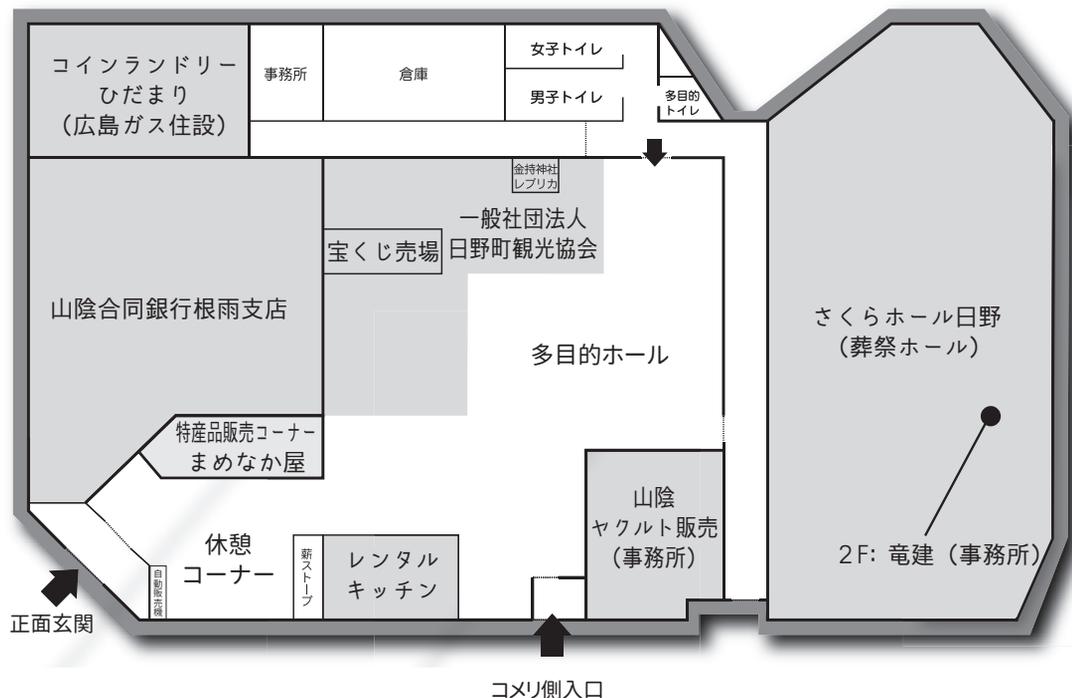


金持テラスひのに出かけよう！

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月から5月にかけては、宝くじ売場や特産品売場など、施設の一部をお休みしたりと、ご迷惑をおかけしました。6月からはしっかり感染予防をして、テナント一同、皆さんを笑顔でお迎えしています！

この春、おうちで過ごす時間が多くなり、なかなかお出かけできなかった皆さんへ、改めてまちのお出かけスポット「金持テラスひの」をご紹介します！

金持テラスひの見取図



金テラ NEWS

- ①町道根雨駅西側線開通！
6月1日、さくらホール日野の裏側に町道が開通、JR 保線区前からのアクセスが可能になりました。 ※通行の際はスピード等ご注意ください。
- ②Wi-Fi 使えます！
3月下旬から、休憩コーナーや多目的ホールで無料Wi-Fiが使えるようになりました。
- ③「ポケモンマンホール」を探せ！
金持テラスひのの敷地のどこかに、ポケモンが描かれたマンホール蓋「ポケふた」があるよ！ みんなで探してみよう！

テナント PICK UP!

毎日の暮らしや、なくてはならないセレモニーのほか、特産品や開運まで、バラエティ豊かなテナントをご紹介します！

さくらホール日野

町内唯一の葬祭ホールです。自宅葬、寺葬、家族葬も承ります。お気軽にご相談ください！24時間対応します。
問合せ（電話 72-6611）

山陰合同銀行根雨支店

営業時間：午前9時～午後3時（土日祝日、年末年始除く）
キャッシュコーナー：午前8時～午後9時
問合せ（電話 72-0301）

最新情報はコチラで CHECK！

Twitter
アカウント
https://twitter.com/kamochi_terrace

Instagram
アカウント
https://www.instagram.com/kamochi_terrace_hino/

Facebook
アカウント
<https://www.facebook.com/kamochiterrace/>

宝くじ売場

各種宝くじのほか、限定開運グッズも販売中！
営業時間：午前10時～午後4時（年末年始休）
問合せ（電話 70-1550）

コインランドリー ひだまり

洗濯乾燥機2台（中型・大型）、乾燥機8台（14kg6台、25kg2台）
営業時間：午前6時～午後10時（年中無休）
問合せ（電話 72-0155）

特産品販売コーナー まめなか屋

新鮮野菜や農産物加工品、しいたんグッズなどの特産品を販売。
営業時間：午前10時～午後4時（年末年始休）
問合せ（電話 70-1730）

【レンタルキッチン使用申込先】
（一社）日野町観光協会事務局
（電話 72-2101）

【多目的ホール使用申込ほか問合せ】
役場産業振興課（電話 72-2101）

持続可能な農業に向けて

「日野町がんばる地域プラン」策定

日野町における農業は、後継者がいない農家が6割、所有農地を維持できない農家が3割にのぼるなど、地域農業の存続は待たなしの状況です。そこで、日野町では、農業に従事する皆さんをはじめ、町農林振興公社、町農業委員会、行政などが連携しながら「助け上手、助けられ上手」な共助システムを確立するための「日野町がんばる地域プラン」を、2020年2月に策定しました。

【日野町がんばる地域プラン 基本方針】

「地域一体となって話し合い、助け合い、農地や地域を守っていく仕組みを作る」

- ①人・農地プランの推進
- ②農業・地域をサポートする体制の強化
- ③核となる特産物開発の推進
- ④中核的農家等の経営の維持・発展の支援
- ⑤堆肥を利用した土づくりの推進

基本方針に基づき、
具体的な計画を以下のとおり進めます。

①農業・地域をサポートする体制の強化
「農林振興公社」の機能強化：人員体制などを強化。農地管理や補助金申請などの集落支援、堆肥の地域内活用などを実施する。

「アグリサポーター」の創設：集落での草刈りや水路維持管理作業を手助けする個人・団体の集合体「アグリサポーター」を創設。

②人・農地プランの推進

守るべき農地の明確化：農業委員会を中心に農地の現状を調査、集落ごとの話し合いを促進し、「守るべき農地」を明確化する。
「担い手連絡協議会」の新設：担い手の効率的な農地集積、集約化を検討・実施するため、農業委員会を中心とした協議会を設ける。

③核となる特産物振興

核となる特産品の品目設定を行うとともに、栽培技術向上および販路充実のため、栽培農家向けの生産講習会を開催する。

④中核的農家の確保・経営支援

「農業基礎研修会」の開催：新たな担い手の確保・育成のため、若者や女性を対象とした農業基礎研修会を開催。
中核的農家等の経営の維持・発展支援：地域内で不要となった農業機械を希望者に提供できる仕組み（農業機械バンク）創設など。

⑤堆肥を活用した土づくりの推進

農林振興公社を中心に、自ら散布できない集落・農家への堆肥運搬・散布や、堆肥置き場のある集落への堆肥運搬を実施。
また、堆肥の有効性の検証に取り組む。

地元産堆肥で地力アップ！

集落の堆肥置き場などへの堆肥運搬、または農家のほ場への堆肥運搬＆散布の申込みを受付中！
お申込み・お問合せは、日野町農林振興公社（電話 72-1400）までご連絡ください。

「農業機械バンク」に登録しませんか

「農業機械バンク」は、使わなくなった農業用機械を登録し、その情報を譲り受けたい農業者に提供する制度です。農業機械を売りたい人、中古農業機械を買いたい人、いずれも登録できます。詳しくは役場産業振興課（電話 72-2101）まで！

「アグリサポーター」募集中！

農業に興味・関心のある健康な方ならどなたでも応募できます。
作業内容は、草刈りや水路清掃など、町内の農地維持管理作業です（作業賃あり）。
申込み・問合せは、日野町農林振興公社事務局（電話 72-1400）までお気軽に！

「がんばる地域プラン」、農業全般に関するお問合せは、役場産業振興課（電話 72-2101）まで